

# プロセス主建屋の地下階調査結果について

2019年9月26日

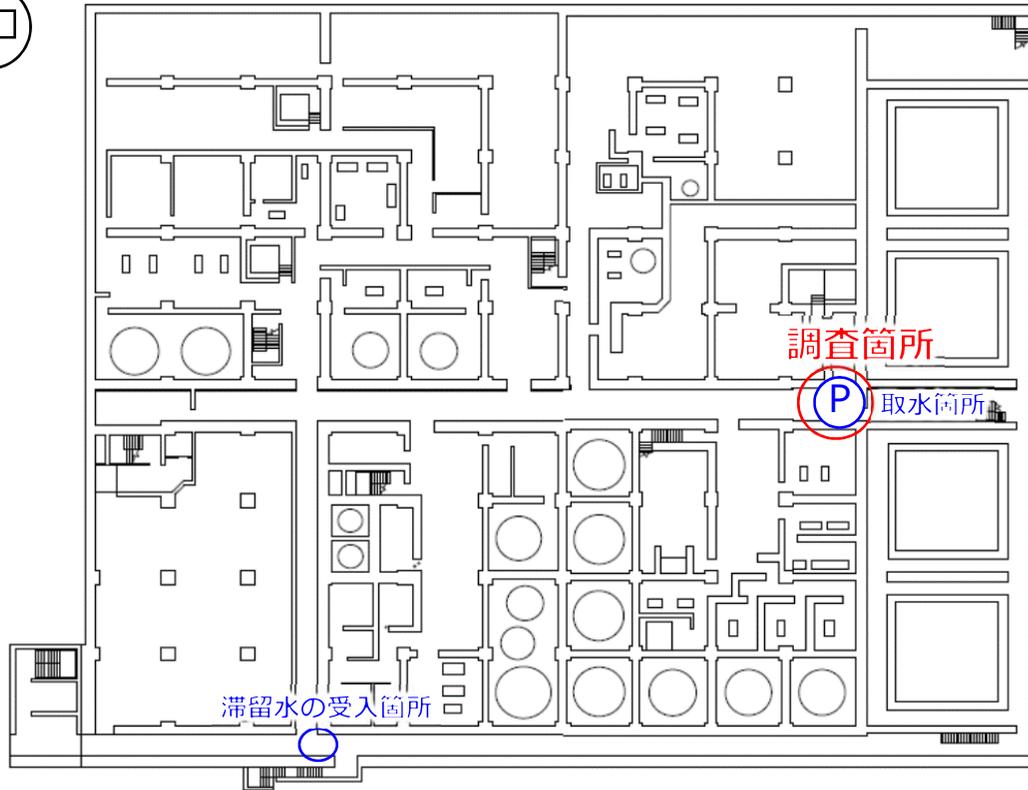
**TEPCO**

---

東京電力ホールディングス株式会社

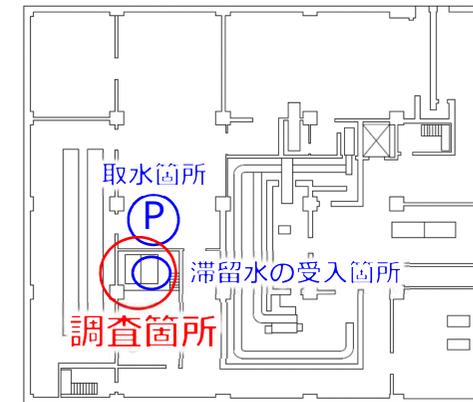
# 1. プロセス主建屋及び高温焼却炉建屋最下階の線量調査

- 建屋滞留水処理完了に向けた調査の一環でプロセス主建屋（PMB）及び高温焼却炉建屋（HTI）の床面までの線量を調査したところ、最下階に高い線量率を確認（※詳細は参考参照）。
- 高い線量率が確認された要因として、滞留水に浸水した機器や配管、スラッジ等の影響が考えられるが、詳細調査を行い、原因確認等を実施していくこととしていた。



PMB最下階平面図

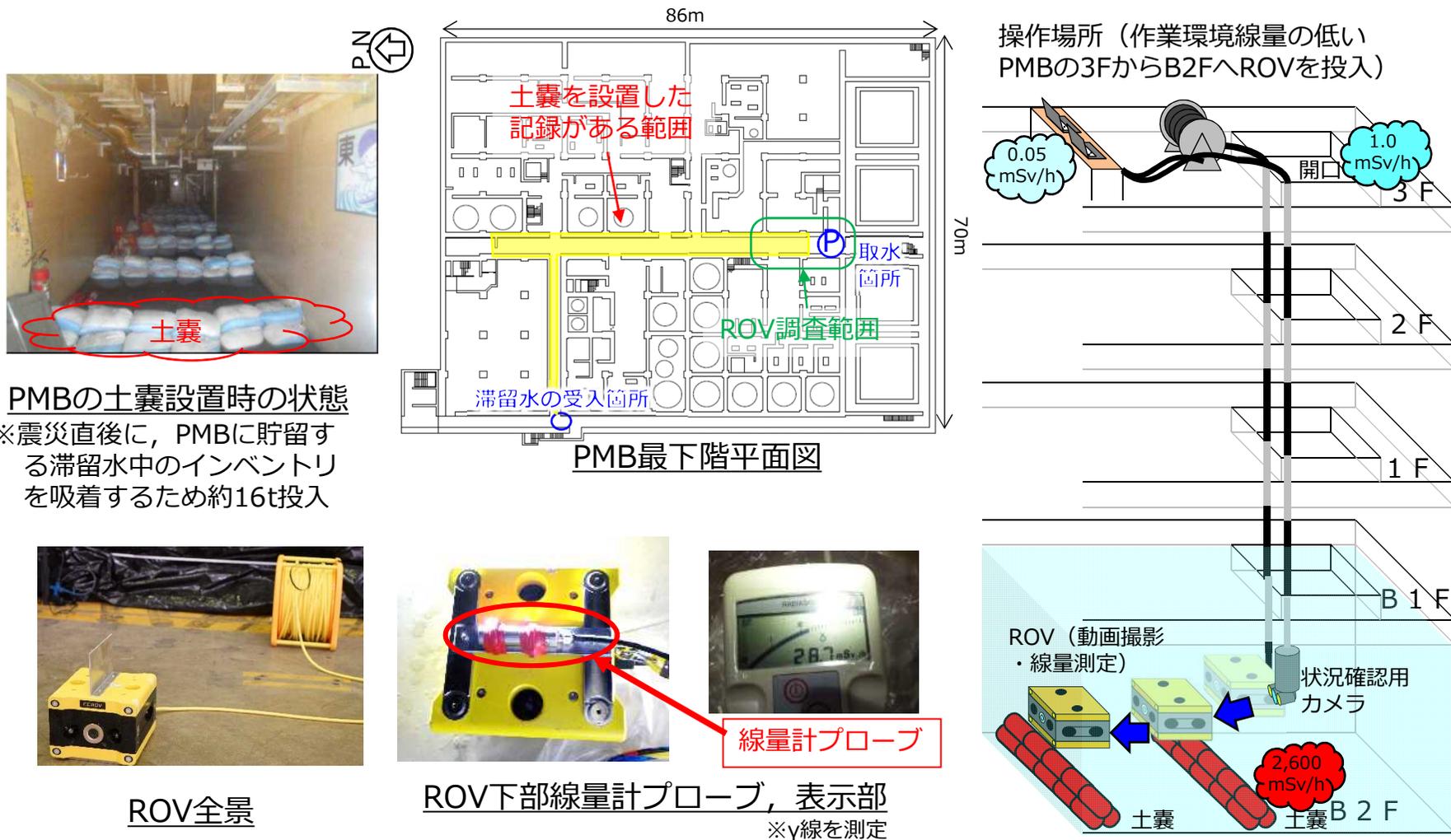
	最大線量率
PMB	約2600 mSv/h
HTI	約830 mSv/h



HTI 最下階平面図

## 2. プロセス主建屋の地下階詳細調査の概要

- 高い線量率が確認された要因として、滞留水に浸水した機器や配管，スラッジ等の影響又は存在が確認された最下階のゼオライト土嚢の影響が調査するため，PMBにおいて水中ドローン（ROV）による線量調査と目視確認を9月5日～9月9日で実施。



### 3. プロセス主建屋の地下階詳細調査結果

- 投入箇所から北方向へ約12m程度を測定し、以下の知見を得ることが出来た。
  - 各土嚢袋頂上付近にてROVを着底させ線量測定を実施して最大線量率は 3,000 mSv/h。各土嚢頂上毎に線量率が高く、土嚢間では線量率が低下する。  
⇒ 地下階で確認された高線量の主要因はゼオライト土嚢の可能性が高い。
  - 今回の調査で土嚢（ポリエチレン製）の一部が破損している事を確認。
- 今後、HTIについては準備ができ次第調査を実施していく。また、今回得られたデータを元に評価を進め、必要に応じて追加調査を実施し、ゼオライト土嚢の対応方針を検討する。

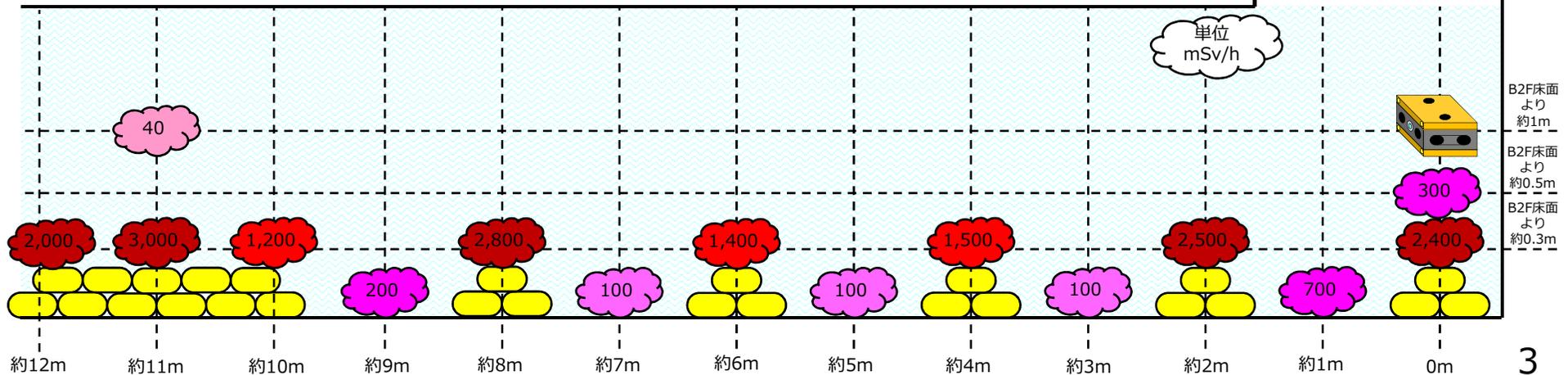


破損している土嚢



ROV進行方向  
縦に並んだ土嚢

11m付近ROVからの土嚢画像



B2Fの雰囲気線量状態

# 【参考】PMB, HTI地下階の線量率測定結果

## PMBの線量率測定結果

測定日：2018/12/21

測定位置※1 (m)	ガンマ線 (mSv/h)	備考
0	11	気中
1	14	気中
2	16	気中
3	20	気中
4	30	気中
5	44	気中
6	68	気中
7	87	気中
8	95	気中
9	30	水中 水面
10	23	水中
11	125	水中
12	2600	水中 (床面)

地上1階床面  
(約T.P.8.5m)

地下1階床面  
(約T.P.2.3m)

最下階床面  
(約T.P.-2.7m)

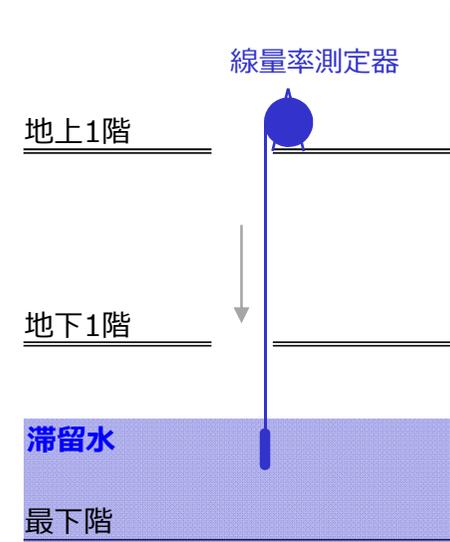
## HTIの線量率測定結果

測定日：2018/12/14

測定位置※2 (m)	ガンマ線 (mSv/h)	備考
0	1.3	気中
1	1.4	気中
2	2.9	気中
3	3.5	気中
4	6.3	気中
5	12	気中
6	15	気中
7	51	気中
8	168	気中
9	180	気中
10	212	気中
11	19	水中
12	25	水中
13	828	水中 (床面)

地下1階床面  
(約T.P.2.8m)

最下階床面  
(約T.P.-2.2m)



測定イメージ

※1 1階フロア床面の測定位置を0mとして吊り下ろした距離

※2 1階フロア手摺り部分の測定位置を0mとして吊り下ろした距離